

令和4年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	2-4

1. 学習の到達目標

- ・正しい発音、アクセントで英文を読む力をつける。
- ・高校2年生に必要な単語力、文法力を身につけさせるとともに、本文内の文法事項等、基本的な学習内容を学ばせる。
- ・教材を通じて異文化に触れ、様々な社会問題、人権について考えさせる。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	LESSON6 : Flying Wheelchairs	・単元を通して、「空飛ぶ車椅子」のボランティア活動について考え、奉仕の精神を学ぶ 文法：現在完了形の習得
	LESSON7 : Moving As One	・単元を通して、鳥や魚の群れの行動のルールを理解し、どんな分野に応用されているかを考える 文法：受動態（受け身）の習得
2 学 期	LESSON8 : Convenience Stores: the Key to Their Success	・単元を通して、コンビニの様々な工夫を学び、1人の賢明な消費者としての態度を身につける 文法：現在分詞・過去分詞の習得
	LESSON9: Malala Yousafzai: Education Can Change the World	・単元を通して、教育の権利を訴えるマララさんについて学び、教育について考える 文法：比較表現
3 学 期	LESSON10 : Ando Momofuku: the Father of Instant Noodles	・単元を通して、インスタントラーメンの発明者安藤氏のチャレンジ精神や発想力について考える 文法：関係代名詞の習得
	LESSON1 : Staying in Space ※Revised COMET II 使用	・単元を通して、宇宙空間での食事や人体の変化を学び、未知の世界に興味を持ち、探求心を養う 文法：S+V+that 節、S+V+O+that 節の習得

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物、授業態度等による総合評価
------	--------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通して、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	Revised COMET English Communication I・II（数研出版）
副教材	ESSENTIAL WORDS 1（中部日本教育文化会）、自作プリント、辞書